

2 水道事業会計

[概要]

平成 31 年度(2019 年度)水道事業会計予算は、業務の予定量として、給水戸数 72,900 戸、年間給水量 20,102 千³を見込み、これらに必要な諸経費及び料金収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、水道事業収益の 4,188,884 千円から消費税及び地方消費税分 316,350 千円を控除し、水道事業費用の 3,645,393 千円から消費税及び地方消費税分 168,983 千円を控除した結果、当年度純利益は 396,124 千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、地震等の災害対策として、配水池耐震診断結果を踏まえた小羽山調整池耐震補強工事や、配水管の耐震化を図る管路更新事業などの建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、企業債、工事負担金等を計上しました。

その結果、資本的収入 931,932 千円、資本的支出 2,493,362 千円となり、差引 1,561,430 千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。

[収益的収支及び資本的収支]

収益的収支

| 項 目 | | 予算額(千円) |
|------------------------|-------|-----------|
| 収 入 | 料金収入 | 3,752,946 |
| | その他収入 | 435,938 |
| | 収 入 計 | 4,188,884 |
| 支 出 | 職員給与費 | 1,046,630 |
| | 受水費 | 147,233 |
| | 補修費等 | 215,891 |
| | 減価償却費 | 1,113,453 |
| | 支払利息 | 120,757 |
| | その他支出 | 1,001,429 |
| 支 出 計 | | 3,645,393 |
| 差 引 | | 543,491 |
| 消費税及び地方消費税 | | △ 147,367 |
| 当年度純利益 (△は当年度純損失) | | 396,124 |
| その他未処分利益剰余金変動額 | | 300,000 |
| 未処分利益剰余金 (△は未処理欠損金) | | 1,716,157 |

資本的収支

| 項 目 | | 予算額(千円) |
|-------|----------|-------------|
| 収 入 | 企業債 | 750,000 |
| | 工事負担金 | 86,161 |
| | 他会計補助金 | 95,771 |
| 収 入 計 | | 931,932 |
| 支 出 | 原浄水施設費 | 214,975 |
| | 配水施設費 | 1,242,251 |
| | その他建設改良費 | 185,005 |
| | 企業債償還金 | 851,131 |
| 支 出 計 | | 2,493,362 |
| 差 引 | | △ 1,561,430 |

資本的収支差引不足額は、損益勘定留保資金等で補てんします。